



第138号

2025年2月20日発行

発行⇒ 郵政産業労働者ユニオン
中国地方本部

Tel&Fax⇒ 082-244-7719

piwu-chugoku@abelia.ocn.ne.jp

http://www.piwu-chugoku.net/



郵政産業労働者ユニオン中国



25 春闘は 生活を守る闘いです！

私たちの生活を左右する春闘が本格的に始まりました。

物価高騰が続く中、給与は上がらず私たちの生活は苦しくなっています。さらに労契法20条裁判で勝ち取った非正規労働者の均等待遇も正社員の待遇を下げて帳尻を合わせることを認める判例が最高裁で出てしまいました。このままでは憲法25条の生存権すら危うい状況です。今まで以上の危機感を持って、自分たちの生活を守るため行動することが必要です。

私たち郵政ユニオンは、「郵政で働く労働者の生活を守り、そして向上させていく」という強い決意を持ち、大幅な賃上げ獲得に向けて25春闘を闘っていきます。郵政で働くみなさんの共闘、応援をお願いします。

【一口メモ】

春闘とは？

労働組合が、企業の経営側と賃金引上げなどを交渉することです。2月から3月にかけて本格的な交渉が行われることから、春闘とよばれています。

今から65年前に炭鉱などの産業別の労働組合が、「給料を上げてほしい」と企業側に一斉に要求したことから始まったとされています。労働者側が団結して交渉したほうが、要求は通りやすいというねらいがありました。

今年の春闘は、一昨年2023年から続いてきた賃上げの勢いを社会全体に波及させ、定着させることができるかが焦点となります。

最後に、今回フジテレビの問題で「労働組合」が大きく注目されました。これまで80人規模だったフジテレビ労組の組合員数は、社員の約半数にあたる500人以上に急増しました。

私たち郵政ユニオンは、「働く人たちの声を集めて会社に届け、生活や働く環境を守る」という労働組合の役割を再認識し、「モノ言う労働組合」として声をあげ続けていきます。

